

ヒトパピローマウイルス（HPV）の 予防法をご紹介します。

HPVは、9種類のがんや性器いぼの原因となります。HPVワクチンの接種は、このウイルスから身を守る最善の方法です。

HPVワクチンは、すべての年齢層の人にメリットがあります。またHPVワクチンは、まだ接触したことのない、異なる様々なタイプのウイルスに感染することをふ防ぎます。HPV関連の感染症（性器いぼやHPV関連の前がん）を克服した人は、ワクチンで再感染を防ぐことができます。さらに、子宮頸部がある方は、ワクチン接種の有無にかかわらず、定期的に検診を受けることで、子宮頸がんの早期発見につながります。



HPV癌&性器いぼを防ぐための重要な次のステップ

- ✓ 自分自身の年齢、性別、交際ステータスに関わらず、HPVワクチンの接種を検討します。
- ✓ もし私に子宮頸部がある場合は、検診を受ける必要があります。
- ✓ 私の大切な人に、HPVワクチンの接種や検診を受けることを話します。

上記詳細リンク：

www.hpvglobalaction.org



予防法

9種類のがんと性器 いぼの予防法



あなたはヒトですか？答えは、はい、ですか？それなら、ヒト・パピローマウィルス（HPV）について知っておく必要があります。

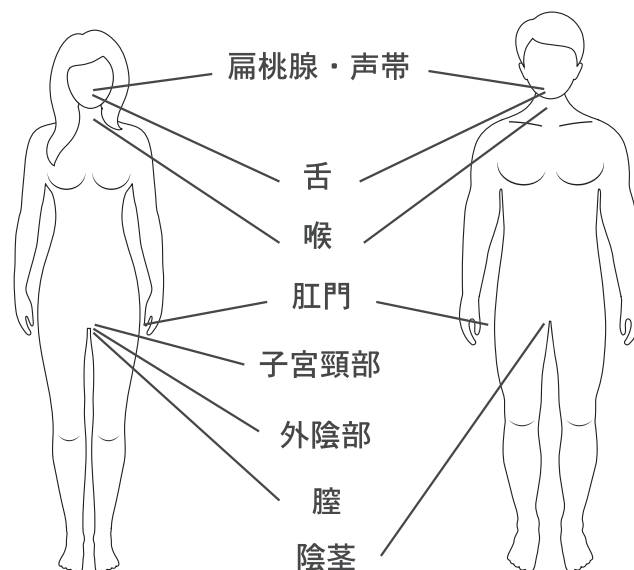
カナダ人の75%以上が、一生のうちに何らかの形でこのウイルスに感染すると言われています。

HPVは指や口、その他の体の部位を使っての皮膚間性的接触により、たとえ挿入行為が行われなくても、感染します。

コンドームは、性感染症（STI）、望まない妊娠、HPV全般に対して十分な保護効果がありますが、皮膚と皮膚が直接接触するため、このウイルスから完全には保護できません。



HPVによって引き起こされるいくつかの癌



知っていましたか？

このウイルスは、人体の中で40年もの間眠っていて、後に癌として表面化することがあります。つまり、あなたが今していることが、数年後、数十年後に影響を与える可能性があるということです。

性器いぼとは何ですか？

- 小さくて盛り上がった塊で、まとまってできたり、単独でできたりします。通常、痛みはありませんが、かゆみやわずかな出血を伴うこともあります。

- 腰から膝まで、体の前後、口の中など、どこにでもできます。

- ウイルスに感染していても、イボが現れるまでには何ヶ月も何年かかることがあります。

- 性器いぼの症状がなくても、HPVを人へうつしてしまう可能性があります。

